

# 60\_2. 殖産興業と文明開化

●明治政府は政府主導で近代産業育成を試みます。(①\_\_\_\_\_)

1872年には、官営模範工場である②\_\_\_\_\_が群馬県で開業、新橋横浜間に③\_\_\_\_\_が敷かれます。

●1871年、新貨条例で、④\_\_\_\_\_の十進法の通貨体制が定められました。

●1871年⑤\_\_\_\_\_により郵便制度が始まります。

●政治家とつながり成長した商人を政商とよび、海運会社の三菱を創設した⑥\_\_\_\_\_らがあります。

●明治初期、文化や風俗が欧米化していく⑦\_\_\_\_\_が進みます。

●1872年従来の太陰太陽暦を改め、⑧\_\_\_\_\_暦を採用し、明治5年12月3日を明治6年1月1日としました。

まげを結わないざん切り頭、ガス灯、煉瓦造の建物、人力車や鉄道馬車などの新しい風俗も広がっていきます。

●1872年「国民皆学」をめざして、⑨\_\_\_\_\_がだされ小学校の義務教育がはじまります。

\*1 厳しい弾圧を受 ●宗教では、1868年⑩\_\_\_\_\_令が出され、仏教を排斥されたキリスト教は列強 ⑪\_\_\_\_\_運動が急速に広がります。1870年には⑫\_\_\_\_\_の抗議で事実上黙認 \_\_\_\_\_で神道が日本の国教とされましたが、仏教界の反対で中途半端におわりました。\*1

